



殺菌剤

Fungicide

芝用殺菌剤

(EBI剤)

ボンジョルノ[®] 乳剤

イタリア生まれのシャープな効果!



葉枯病に! ダラースポット病に!
炭疽病に! 立枯病に効く!!

●成分/テトラコナゾール (+)-2-(2,4-ジクロロフェニル)-3-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル) プロピル
=1,1,2,2-テトラフルオロエチル=エーテル…25.0% 有機溶剤、界面活性剤等…75.0%

●性状/淡黄色澄明加乳化油状液体

**葉枯病、
ダラースポット病
炭疽病、立枯病**

優れた**予防効果**▶▶▶▶▶ 病気の発生をしっかり抑えます!
優れた**浸透移行性**▶▶▶▶▶ すばやい治療効果があります!

【試験成績】

1 葉枯病に対する防除効果

東日本グリーン研究所 (1994)

品種:ベンクロスペントグラス

発生状況:多発生

散布:5/19、5/26 調査:6/1

供試薬剤	希釈倍数 (倍)	散布量 (ℓ/㎡)	病斑面積率 (%)
ポンジョルノ 乳剤	4000	0.5	0
Aフロアブル	500	1.0	5.0
無処理	—	—	26.7

*ヘルミントスボリウム菌とカーブラリア菌が混生発生

2 ダラースポット病に対する 防除効果

(社)日本植物防疫協会研究所 宮崎試験場 (1995)

品種:ベンクロスペントグラス

発生状況:多発生

散布:9/26、10/3 調査:10/23

供試薬剤	希釈倍数 (倍)	散布量 (ℓ/㎡)	病斑面積率 (%)	防除率
ポンジョルノ 乳剤	4000	0.5	0	100
B乳剤	1000	1.0	7.3	83.1
無処理	—	—	43.3	—

3 炭疽病に対する防除効果

東日本グリーン研究所 (2001)

品種:ベンクロスペントグラス

発生状況:中発生

散布:6/11、6/25 調査:7/3

供試薬剤	希釈倍数 (倍)	散布量 (ℓ/㎡)	病斑面積率 (%)	防除率
ポンジョルノ 乳剤	4000	0.5	0	100
Cフロアブル	500	0.5	0.83	88.9
無処理	—	—	7.5	—

【適用病害の範囲および使用方法】

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	テトラコナゾールを含む 農薬の総使用回数
芝	こうらいしば	4,000	0.5ℓ/m ²	発病初期	6回以内	散布	6回以内
	ヘルミントスボリウム葉枯病 カーブラリア葉枯病						
	ヘルミントスボリウム葉枯病 カーブラリア葉枯病 炭疽病						
	ダラースポット病	400	0.05ℓ/m ²				
	立枯病(ティクオールパッチ)	2,000	1ℓ/m ²				

【使用上の注意】(抜粋)

△効果・薬害等の注意

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはからないようにすること。

△安全使用上の注意



- 誤飲などのないよう注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当てを受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けること。
- 本剤は眼に対して強い刺激があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに十分に水洗いし、眼科医の手当を受けること。

●本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。

●散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農薬用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてるとともに洗眼すること。

●公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄張いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

保 管……直射日光の当たらない低温な場所に密栓して保管すること。火気厳禁。

●ラベルをよく読む。●記載以外にはしようしない。●小児の手の届く所には置かない。●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗いし、適切に処理する。●洗浄水はタンクに入れる。

製造: アリストライフサイエンス株式会社

〒104-6591 東京都中央区明石町8-1

<http://http://arystalifescience.jp/>

販売:  東洋グリーン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-33-8

<https://www.toyo-green.com>